

宮城の 頼れる弁護士

みや べ ごう
宮部 剛

(仙台あさひ法律事務所)



協力して作業することで、
一緒により良い解決を目指しましょう。

「弁護士を目指したきっかけな
どを教えてください。」

当初のきっかけは司法試験そのものへの憧れがあったと思います。司法試験合格当初は検察官志望でしたが司法試験合格後の実務修習で取調べを体験した際に、被疑者の話に耳を傾け、寄り添う方が向いていると感じたことから弁護士を選択しました。

福井県で生まれ、その後、広島、兵庫、香港、埼玉、東京などに転居しましたが現在は仙台に事務所を開設し、この地に骨を埋めるつもりで、仙台の方々のために業務にあたっています。

「得意な分野は？」

中小企業の経営者の方のご相談が多く、なかでも労働者と事業主との間の紛争といった労使間紛争の取り扱いが多いですが、交通事故、親族間紛争、破産、企業法務一般も相当数の取り扱いがあり、特に分野を限定せずに幅広くご相談に応じています。

「お仕事で大事にしていることは？」

代理人としての仕事は、依頼者の方との共同作業です。アイディ

アをお互いに出し合って、協力して事案にあたることによってより良い結果につながるものが少なくありません。同じ方向を向いて依頼者の方と協力できる事件は、やりがいを感じますし、また事件完了時の達成感もひとしおです。

「プライベートでのご趣味などを聞かせてください。」

スノーボードを、事故を機にやめてから長らく趣味らしい趣味はありませんでしたが、この年齢になってやっとゴルフの面白さが分かってきました。依頼者や仲間とラウンドすることもあり、大変充実しています。

「最後に、りらく読者へのメッセージをお願いします。」

時間が経過した後のご相談では満足な解決がご提案できない場合があります。相談は早め早めを意識していただければと思います。また相談したからといって必ず依頼をしなければならぬというものではありません。お茶を飲みに来る感覚で、まずはお気軽にお話にいらしてほしいと思っています。